愛知民報

2020年 5月17日 第2490号

発行所 愛知民報社
〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925 FAX(052) 261-6063
定価 月 400円 郵送料168円 1部 100円
毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）
1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を周りの人に

新型コロナ

自治体の支援広がる

日本共産党 県民の声を届ける

政府は、新型コロナウイルス感染拡大にともなう緊急事態宣言を31日まで延長しました。愛知県は感染防止のため休業あるいは営業時間短縮の要請を受けた施設を持つ中小事業者への協力金（50万円）について当初の厳しい条件を緩和しました。日本共産党の愛知県委員会や市町村議員（団）は『自粛と補償は一体で』の立場で、生活・営業支援の拡充に取り組んでいます。

県に申し入れをする日本共産党愛知県委員会新型コロナウイルス対策本部の人たち＝11日、愛知県庁

子ども支援

給食無償化や手当支給

県内各自治体で新型コロナ対策の独自支援が展開されています。子どもに着目した施策を紹介します。（日本共産党愛知県委員会自治体部および本紙調べ）

◇**給食無償化**

岡崎市＝小中学校・保育園・こども園給食費を9月まで無償化。**豊田市**＝小中特別支援学校とこども園で給食再開後2カ月間の給食費を無償化。**みよし市**＝小中学校の給食費を6・7・9月の3カ月無償化。**春日井市**＝小中学校、保育園、幼稚園の給食費を学校再開から8月まで免除。**愛西市**＝再開後の給食費を半年間無償化。**蒲郡市**＝保育料、学校給食費を6カ月猶予。

◇**独自手当**

小牧市＝18歳までの子どもに5000円の図書カード。ひとり親家庭に1万円。75歳以上の高齢者に1万円。**一宮市**＝小中学生に5000円。給食費免除世帯の児童に9600円。**大府市**＝準要保護世帯に休校中の昼食代。**弥富市**＝ひとり親世帯・扶養手当支給世帯に1万円。就学援助世帯に小学生7800円、中学生9000円。**安城市**＝児童扶養手当受給対象者に3万円。3―5歳児に2万5000円。**東海市**＝生保世帯に給食費相当額を支給。**稲沢市**＝生保、児童扶養手当、非課税世帯に5月の昼食代として1万3600円。**豊山町**＝保育料を5月まで無料。**東浦町**＝児童扶養手当受給世帯に1万円。**武豊町**＝町遺児手当支給世帯の子どもに3万円の生活支援金。**高浜市**＝給食費相当額を小中高校生世帯に支給。

協力金上積みを

大村秀章愛知県知事は8日、緊急自治宣言延長にともなう休業要請の延長に応じた事業者への協力金の追加支給を見送り、無担保・無利子の「緊急小口つなぎ資金」を創設する方針を示しました。

日本共産党愛知県委員会新型コロナウイルス対策本部は11日、県知事に協力金の〝追加支給見送り〟ではなく上積みを求める要請書を提出しました。すやま初美本部長は「営業再開で再び新規の感染・流行が起きかねない。思い切った財源投入を」と強調しました。

中小事業者に家賃補助

東浦町

東浦町は中小事業者の家賃補助を実施します。2月から6月までの連続する任意の2カ月間の対前年同月比の売上実績が30％以上減少した事業者が対象。支払い済みの家賃（土地代含む）2カ月分の2分の1を支援するもの。30―50％減は上限20万円、50％以上減の場合上限30万円。住居を兼ねている場合は半額。

県「文化芸術活動応援金」創設

愛知県は1日、新型コロナウイルス感染症拡大で活動の場が少なくなったアーティストや文化芸術団体の活動を支援する5億円規模の「文化芸術活動応援金」の創設を発表しました。「応援金」の支給対象は売上が前年同月比で50％減少している法人・個人事業者で国の「持続化給付金」が支給されていることが条件。交付額は法人20万円、個人事業者10万円。

県は、県内文化施設の所蔵作品や伝統的文化芸術活動を紹介する映像作品の制作を委託する緊急支援事業を実施します。

日本共産党愛知県委員会は8日、当事者の声を県に届け懇談しました。

「もうやめたい」

県医労連が電話相談会

新型コロナウイルスの感染が拡大する中、愛知県医療介護福祉労働組合連合会（愛知県医労連）は9日、「医療介護労働110番」を開設し、医療、介護労働者とその家族、病院や介護事業者からの電話相談に応じました。当日の電話相談は35人でした。

愛知県医労連は相談内容を行政や関係機関に伝え改善を求めます。

◆名古屋市の認可保育園に娘を預ける女性看護師。園から「6時までにお迎えを」と言われているが、仕事が終わらない。仕事を辞めようか悩んでいる。

◆ある市民病院の医師の母。マスクが1週間に1枚しか支給されない。息子が心配。

◆検査技師の女性。マスクがない。対患者だと1日1枚、検査だと2日に1枚、心電図だと1週間に1枚。ガウンも足りない。

◆感染者が出た病院系列事業所に勤める介護職の女性。小学生の子どもが自主登校しているが、「いじめられても対処できない」と先生から言われた。

「医療・介護労働１１０番」で相談を受ける愛知県医労連の役員＝９日、名古屋市内